

| 会員拡大育成委員会 | | 理事委員長 安心院剛 |
|-----------|---|--------------------|
| (1)基本方針 | | |
| 1 | 静岡青年会議所ではこれまで多くの 人財 が集い、共に活動する中で地域を変えてきました。 われわれ | |
| 2 | は先輩方 による 熱い想いを持ってこれまでなされてきた様々な運動・活動を継承し、 現役である会 | |
| 3 | 員一人ひとりが その誇りと伝統、そして 魅力を再確認し、主体的に運動・活動していくことができる 貴 | |
| 4 | 重な時間の中に います。それは、 かつてない程、 志の高い 会員の拡大を推し進め、 組織をより 強固で | |
| 5 | 魅力的なものに できる 貴重な機会の場にあるとも言えます。 | |
| 6 | 本年度の当委員会では、全ての会員が日々の青年会議所活動に誇りを持って運動・活動し、 それ | |
| 7 | ぞれの内に秘められた 情熱と気概を醸成し、青年会議所の魅力を語ることの出来る新たな同志を 増 | |
| 8 | やし、次代に活躍できる組織の基盤を構築してまいります。 | |
| 9 | これまで受け継がれてきた青年会議所の活動の様子を映像 化し、可視化することにより、 静岡青年 | |
| 10 | 会議所の魅力を 内外から 見えるように します。会員一人ひとりが誇りを持って青年会議所運動に取り | |
| 11 | 組めるように します。また、これまで継承されてきた 拡大活動を、 更なる毅然たる気概を持って臨める | |
| 12 | よう会員一人ひとりが拡大活動に参画している意識が持てるような場を創出いたします。 新たな同志 | |
| 13 | が静岡青年会議所の魅力をより多く発見できるよう、新入会員にも 発展・成長の機会を提供し、実行 | |
| 14 | 力のある青年を増やしてまいります。 | |
| 15 | この会員拡大活動を通じて会員がJC活動に誇りを持ち、これまで脈々と受け継がれてきた高い志 | |
| 16 | と使命を、新たな同志と融合することで、隠れていた可能性が生まれ、全ての人材が成長して活躍の | |
| 17 | 場を確立し、語りつないでいくことで組織がより強固なものとなり、静岡青年会議所の活力を地域の | |
| 18 | 活力にするため将来を担う、実行力のある青年が増え、「明日の笑顔が溢れるしずおかの創造」に繋 | |
| 19 | がっていくと確信しています。 | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 月 | 日程 | 事業内容 |
| 1 | 23日(水) | 1月度第二例会の企画・運営 |
| 2 | 15日(金) | 第一期入会体験セミナーの企画・運営 |
| 3 | 20日(水) | 面接 |
| 4 | | 新入会員認証式 |
| 5 | | |
| 6 | 17日(月) | 第二期入会体験セミナーの企画・運営 |
| 7 | 24日(水) | 面接 |
| 8 | | 新入会員認証式 |
| 9 | | |
| 10 | 23日(土) | 11月度第一例会卒業例会の企画・運営 |
| 11 | | |
| 12 | | |
| (3)事業内容 | | |
| 1 | 1 1月度第二例会の企画・運営 | |
| 2 | 2 入会体験セミナーの企画・運営 | |
| 3 | 3 面接 | |
| 4 | 4 新入会員認証式 | |
| 5 | 5 11月度第一例会卒業例会の企画・運営 | |
| 6 | 6 UNSDGsの認知度向上に向けた運動の促進 | |
| 7 | 7 会員拡大 50名 | |
| 8 | 8 第46回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集 1名 | |
| 9 | 9 広報活動への協力 | |
| 10 | 10 公益社団法人 日本青年会議所への参加・協力 | |
| 11 | 11 公益社団法人 日本青年会議所 東海地区協議会への参加・協力 | |

